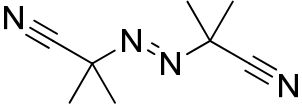


1	CAS 番号：78-67-1	物質名：2,2'-アゾビスイソブチロニトリル
<p>化審法官報公示整理番号：2-1531 化管法政令番号：1-16 分子式：C₈H₁₂N₄ 分子量：164.21</p> <p style="text-align: center;">構造式： </p>		
<p>1. 物質に関する基本的事項</p> <p>本物質の水溶解度は350 mg/L(25°C)、分配係数(1-オクタン-ル/水) (log Kow) は1.10、蒸気圧は6.1×10⁻³ mmHg(=0.81 Pa) (25°C) である。生物分解性(好氣的分解)はBOD分解率で0%であり、生物濃縮性は蓄積性がない又は低いと判断される物質である。また加水分解による半減期は、304日(pH=7、25°C)、210日(pH=9、25°C)であった。</p> <p>本物質は化学物質排出把握管理促進法(化管法)第一種指定化学物質に指定されている。主な用途は、ゴムや合成樹脂の発泡剤であり、平成22年度における製造・輸入数量は2,000tであった。</p> <hr/> <p>2. ばく露評価</p> <p>化管法に基づく平成22年度の環境中への総排出量は0.018tとなり、そのうち届出排出量は0.013tで全体の72%であった。届出排出量の排出先は公共用水域の排出量が多い。このほか、移動量は廃棄物へ6.1t、下水道へ0.0003tであった。届出排出量の排出源は、化学工業のみであった。届出外排出量を含めた環境中への排出は水域が最も多く、多媒体モデルにより予測した環境中での媒体別分配割合は、環境中又は公共用水域への推定排出量が最大の地域を予測対象とした場合には水域が99.5%、大気への推定排出量が最大の地域を予測対象とした場合には水域が97.5%であった。</p> <p>水生生物に対するばく露を示す予測環境中濃度(PEC)は、公共用水域の淡水域では概ね0.04 µg/L未満であり、海水域では0.04 µg/L未満の報告があった。化管法に基づく平成22年度の公共用水域淡水水への届出排出量を全国河道構造データベースの平水流量で除し、希釈のみを考慮した河川中濃度を推定すると、最大で0.041 µg/Lとなった。</p> <hr/> <p>3. 生態リスクの初期評価</p> <p>急性毒性値について、藻類では緑藻類 <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> の生長阻害に関する72時間EC₅₀ 7,800 µg/L超、甲殻類ではオオミジンコ <i>Daphnia magna</i> の遊泳阻害に関する48時間EC₅₀ 10,000 µg/L超、魚類ではメダカ <i>Oryzias latipes</i> の96時間LC₅₀ 10,000 µg/L超が信頼できる知見として得られたため、アセスメント係数100を適用し、急性毒性値に基づく予測無影響濃度(PNEC)として78 µg/L超が得られた。</p> <p>慢性毒性値について、藻類では緑藻類 <i>P. subcapitata</i> の生長阻害に関する72時間NOEC 3,900 µg/L、甲殻類ではオオミジンコ <i>D. magna</i> の繁殖阻害に関する21日間NOEC 2,200 µg/Lが信頼できる知見として得られたため、アセスメント係数100を適用し、慢性毒性値に基づく予測無影響濃度(PNEC)として22 µg/Lが得られた。</p> <p>本物質のPNECには、甲殻類の慢性毒性値から得られた22 µg/Lを採用した。</p> <p>PEC/PNEC比は淡水域、海水域ともに0.002未満となる。また、化管法に基づく届出排出量を用いて推定した河川中濃度は最大で0.041 µg/Lであり、PNECとの比は0.1よりも小さい。したがって、本物質については、現時点では作業の必要はないと考えられる。</p>		

有害性評価 (PNEC の根拠)			アセスメント係数	予測無影響濃度 PNEC (µg/L)	ばく露評価		PEC/PNEC 比	PEC/PNEC 比による判定	評価結果
生物種	急性・慢性の別	エンドポイント			水域	予測環境中濃度 PEC (µg/L)			
甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	22	淡水	<0.04	<0.002	○	○
					海水	<0.04			

4. 結論

	結論	判定
生態リスク	現時点では作業は必要ないと考えられる。	○

[リスクの判定] ○：現時点では作業は必要ない、▲：情報収集に努める必要がある、■：詳細な評価を行う候補、×：現時点ではリスクの判定はできない
 (○)：情報収集を行う必要性は低いと考えられる、(▲)：情報収集等の必要があると考えられる、(-)：評価の対象外、あるいは評価を実施しなかった場合を示す